

例

御 見 積 書

見積作成者の社印等を押す。

株式会社 ○○○○○
下記のとおり、御見積申し上げます。

代表事業者宛であること。但し代表事業者がリース会社である場合は、共同事業者（事業実施者）宛とする。

株式会社 □□□□□ 印
〒YYY-YYYY
△△県○○市□□11-1

件 名 地中熱利用のヒートポンプシステムによる低炭素型の融雪設備の導入事業
工事場所 △△県○○市丸の内1-1

件名は実施計画書の事業名などを引用するなどして、本補助事業の見積であることが容易にわかる件名を記入する。

御 見 積 金 19,972,900 (消費税抜き)
支 払 条 件 月末締め翌月払い
見 積 有 効 期 限 ** 日間

応募時点で有効期限内であること。

区分	費目	細分	内容	型番	数量	単位	単価	金額	備考
									見積書と「様式1別紙2-3経費内訳」を照合できるように、共通の番号を記載する。
工事費								17,362,900	
	本工事費	材料費	地中熱交換器		1	式	1,970,000		<1>
			機械機器設備		1	式	1,740,000		<2>
			融雪設備		1	式	709,500		<3>
			自動制御		1	式	2,953,000		<4>
				材料費計			7,372,500		
		労務費	地中熱交換器設置工事		1	式	621,500		<5>
			機械機器設備設置工事		1	式	314,000		<6>
			融雪設備工事		1	式	589,900		<7>
			自動制御設置工事		1	式	210,000		<8>
				労務費計			1,735,400		
		直接経費	地中熱交換器		1	式	4,000,000		<9>
本紙は記入例見本であり、書式・体裁は自由。但し、記載内容が不十分とならないよう留意。									
		(間接工事費)							
		共通仮設費			1	式	603,000		<10>
		現場管理費			1	式	2,029,000		<11>
		一般管理費			1	式	1,623,000		<12>
	測量及び試験費		熱応答試験費		1	式		610,000	<13>
								17,972,900	補助対象外
									補助対象外であることを明記する。
			廃棄物処分費、資料作成費(共通仮設費、現場管理費、一般管理費を含む)		1	式		2,000,000	補助対象外
								19,972,900	補助対象外の間接工事費も明記する。
								1,997,290	この金額を様式1別紙2-3経費内訳の(1)総事業費に記入する。
								21,970,190	
備考									

【経費内訳書】

区分	費目	細分	内容	型番	数量	単位	単価	金額	備考			
工事費	本工事費	(直接工事費)	地中熱交換器設置工事									
			材料費	採熱管	A A A A A	240	m	3,500	840,000			
				錘	B B B B B	3	個	30,000	90,000			
				***	C C C C C	5	個	40,000	200,000			
					D D D D D	10	m ²	13,000	130,000			
					△△△	E E E E E	3	t	60,000	180,000		
									175,000			
					不凍液				500	355,000		
						計				1,970,000	<1>	
					労務費	掘削作業	F F F F F	8	人工	20,000	160,000	
			セメンチング	G G G G G	4	人工	18,000	72,000				
			泥水処理	H H H H H	4	人工	18,000	72,000				
			重機運搬	I I I I I	4	人工	26,000	104,000				
			機械掘削埋戻		20	m ³	5,000	100,000				
			採熱管フラッシング費		1	式		100,000				
			漏洩試験費		3	回	4,500	13,500				
			計				621,500	<5>				
工事費	本工事費	(直接工事費)	機械機器設備設置工事									
			材料費	ヒートポンプ	A A A A A	2	台	600,000	1,200,000			
				循環ポンプ		2	台	75,000	150,000			
				膨張タンク		2	台	20,000	40,000			
				不凍液注入ポンプ		1	台	190,000	190,000			
				熱源ヘッダー	3回路×2	2	台	80,000	160,000			
					計				1,740,000	<2>		
					労務費	試運転調整費		6	人工	22,000	132,000	
						運搬費		7	人工	26,000	182,000	
						計				314,000	<6>	
工事費			融雪設備工事									

見積書と「様式1別紙2-3経費内訳」を照合できるように、共通の番号を記載する。

項目は交付規程 別表第2に従い列を変え区分けする。

応募申請時は概算見積でもよい。(経費内訳書が無くてもよい。)

	本工事費	(直接工事費)							
		材料費	架橋ポリエチレンパイプ	XX A	663	m	400	265,200	
			ワイヤーメッシュ	3.2*200	74	枚	1,200	88,800	
			温水ヘッダー	7回路	7	回路	5,000	5,500	
			ヘッダーボックス		1	台	232,000	250,000	
			不凍液		160	L	500	80,000	
			雑材		1	式	20,000	20,000	
				計				709,500	<3>
		労務費	パイプ敷設工事		120	m2	1,900	228,000	
			メッシュ敷き込み工事		120	m2	1,700	204,000	
			ヘッダー取付工事		1	人工	21,000	21,000	
			ヘッダーボックス設置工事		2	人工	23,500	47,000	
			圧力テスト		0.5	人工	31,000	15,500	
			不凍液注入工事		160	L	90	14,400	
			運搬費		2	人工	30,000	60,000	
				計				589,900	<7>
工事費			自動制御設置工事						
	本工事費	(直接工事費)							
		材料費	自動制御盤		1	面	1,173,000	1,173,000	
			降雪センサー		1	個	80,000	80,000	
			地温センサー		1	個	30,000	30,000	
			挿入型温度検出器		4	個	25,000	100,000	
			電磁流量計	XX A	2	個	490,000	980,000	
			T型補償導線		1	式	280,000	280,000	
			ボアホール内温度		1	式	310,000	310,000	
				計				2,953,000	<4>
		労務費	配線配管費		12	人工	17,500	210,000	
				計				210,000	<8>
		直接経費	掘削用機械経費	J J J J J	1	式	4,000,000	4,000,000	<9>
		(間接工事費)							
		共通仮設費						603,000	<10>

		現場管理費						2,029,000	<11>
		一般管理費						1,623,000	<12>
		測量及び試験費						610,000	<13>
								補助対象内小計	17,972,900
			廃棄物処分費	1	式			700,000	補助対象外
			資料作成費	1	式			1,000,000	補助対象外
			共通仮設費	1	式			100,000	補助対象外
			現場管理費	1	式			100,000	補助対象外
			一般管理費	1	式			100,000	補助対象外
								補助対象外小計	2,000,000
								小計	19,972,900
								消費税(10%)	1,997,290
								合計	21,970,190

補助対象外経費があれば内容を記載する。

補助対象外であることを明記する。

補助対象外の間接工事費も明記する。

この金額を様式1別紙2-3経費内訳の(1)総事業費に記入する。